

3月議会の日程

月	日	曜	議会日程
2	26	木	本会議(施政方針・議案上程)
	3	火	議会運営委員会(意見書の取扱い)
	5	木	本会議(一般質問)
	6	金	本会議(一般質問)
	9	月	本会議(一般質問)
	10	火	本会議(一般質問)(予備日)
	12	木	予算特別委員会
3	13	金	予算特別委員会
	16	月	予算特別委員会
	17	火	予算特別委員会
	18	水	予算特別委員会(予備日)
	19	木	常任委員会
	23	月	常任委員会(予備日)
	25	水	本会議(委員長報告・採決)

**日本共産党の一般質問は
3月5日(木)
午前10時からの予定**

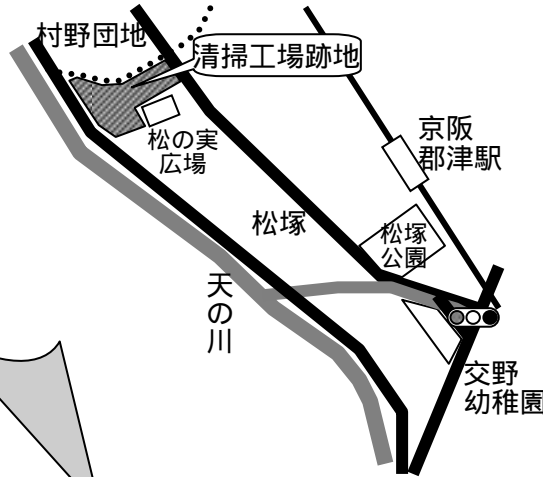


「天野川清掃工場跡に、介護老人福祉施設「逢々館かたの」が移転

市はこれまで、清掃工場跡地利用について松塚地区と協議を重ねてきました。

地元での福祉関連施設への立地同意が得られていることや、本市の医療施設の充実という面から、天野川清掃工場跡地を、医療法人信愛会交野病院へ譲渡することを決めました。

処分地面積9,600㎡は随意契約で譲渡されますが、価格は鑑定評価などをもとに、交野市不動産評価委員会に設定されます。今後は、医療法人から提出された土地利用を含めた企画・計画書の精査後、市との協定締結となり議会上程されます。譲渡時期については市はH21年度内としています。



なお、老人保健施設「逢々館かたの」の跡地には、交野病院が産科等の増設を予定しています。

日本共産党 3月議会に2本の意見書を提出

消費税率引き上げに反対する意見書(案)

麻生内閣は1月23日、消費税率引き上げを2011年度までに法制化することを盛り込んだ2009年度税制「改正」法案を閣議決定し国会に提出しました。「改正」法案は付則で、消費税増税を含む「税制抜本改革を行うため、11年度までに必要な法制上の措置を講ずる」と明記。実施時期は、景気回復過程の状況などを見て、法制上定めるとしています。

世論調査では、消費税率引き上げを「評価せず」が58%（「日経」08年12月付け）と多数です。「社会保障の財源の確保」のためという理由でも消費税増税反対が6割（「毎日」「共同通信」08年7月調査）にのぼります。麻生内閣は、世論に背き、消費税増税に対する民意を総選挙で問うことなく、庶民増税に向けたレールを敷こうとしています。

消費税が増税されれば、国民の消費が落ち込み、地域経済はいっそう悪化してしまいます。そもそも消費税は大金持ちには負担が軽く、所得の低い人ほど重くなる、最悪の逆進的な税制です。増税が「貧困と格差」をいっそうひどくすることは明らかです。

今求められているのは、減税して家計を応援することです。イギリスが付加価値税を引き下げたように、日本でもできないはずはありません。

国民のくらしや家計を守るため、消費税の増税につよく反対するとともに、食料品など生活必需品を非課税にすることを求めます。

日本共産党は、もう1本「安定した雇用と失業者の生活、再就職支援を求める意見書」を提出しました。

「4月から、要綱に基づき「保育料の減免」実施

交野市の保育料徴収に関する規則では減免は定められていたものの、減免基準などの要綱が定められていないため、減免制度が活用されていませんでした。

要綱には、(目的)(基準)(減免期間・取り消し)などが定められています。納入義務者が死亡した時には全額免除となる他、失業または不慮の災害、所得が著しく減少した場合が減免の対象となります。(詳しくは交野市こども対策室まで)

これまで日本共産党は、保護者の所得の減少や失業等の理由で、子どもが保育所をやめることにならないよう、減免の実施と拡充を求めてきました。

